

長兵衛賣出す

(前後十二巻)

塙本伊太郎 脚色者
監督者
撮影者

【主要役割】

アシヤ映画
市川百々之助氏
中村獅次郎氏
阪東千穂氏
柳真三郎氏
豊国界氏
竹原平氏
柳井千穂氏
豊原邦彌氏
中村鷺鶴氏
阪東柳家氏
豊原翠氏
下村健二氏

塙本伊太郎 (後に幡隨院長兵衛)
庄屋源在衛門

旗本荒川傳八
娘お小夜
佐源之助

小橋辰五郎
法華長兵衛

柳原之助
柳原之助

柳原之助

市川百々之助氏
中村獅次郎氏
阪東千穂氏
柳井千穂氏
豊國界氏
竹原平氏
柳井千穂氏
豊原邦彌氏
中村鷺鶴氏
阪東柳家氏
豊原翠氏
下村健二氏

『略筋』大江戸の華、男の中の男と呼び父
代の侠骨幡隨院長兵衛は幼名を伊太郎と呼び父

は元肥前島原の城主寺澤兵庫に仕へた塙本伊藏
ではおつた。そして父と共に上州桐生の里に住ん
だ。或る時彼は庄屋の佐と争つてひどい目にあ
はせたのが原因で彼の父はその申譯に切腹し、一
代の侠客に成った。その父は生立記である。

市川百々之助氏の爲に總べての者が努力してゐ
る映画である。それだけである一方が、それがあ
る間に百々之助氏は自由に動き、思ふ儘に暴れて
ゐる。それ自身も只それだけである。評者として
はいたる研究の爲に費す意志なりを怪しむるによ
りの、敢て苦言を呈しあげ思ふ。松屋春一は

翠氏の脚色、長尾史錄氏の監督にも百々之助氏
を新しい道に導く努力よりも、餘りにも明白に
透きすぎてゐる。その寸法美事に前半して觀る
には唯熱烈裡に喰采を送つてそれに酬ひてゐる有
アシヤ派獨立後第一回製作時代映画である。

興行價値——熱狂的に受けれるであらう。その
へ向きに作つてある以上不思議もない筈。

(四月一日前篇 四月八日後篇 大阪芦邊劇
場封切)

